

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	仏語第一		
英文授業科目名	Elementary French I		
開講年度	2006年度	開講年次	1年次
開講学期	1学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目 I I		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	数藤 征枝		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
(a) 主題：初級フランス語文法の習得と簡単な会話力を身につけること
(b) 達成目標：フランス語の基本-発音とつづり字の関係、基本動詞の活用(現在)、簡単な文章表現を使いこなすこと

【前もって履修しておくべき科目】
特になし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
特になし

【教科書等】
教科書：『新モン・フランセ』（駿河台出版社）
参考書：授業時に必要に応じて紹介する

【授業内容とその進め方】

(a) 授業内容

この授業では、発音とつづり字の関係の説明からスタートし、基本的な文法の理解へと進む。

第1～2回：発音とつづり字の関係 発音等についてはビデオを参照して行う予定

第3～6回：簡単な挨拶、数の数え方、国籍や職業の表現、それに必要な文法事項

第7～14回：基本動詞を増やす、簡単な表現のための文の作成、動詞の練習など

第15回： 期末試験

(b) 授業の進め方：

語学には反復練習が大事なので、毎回、発音の練習と簡単な質疑応答を行う。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

3分の2以上の出席と期末テストの受験が最低の条件です。期末テストの結果に平常の小テストと授業中における参加度などを加味して総合的に判断する。

動詞の活用、名詞の性、形容詞などの性と数の変化などをきちんと理解しているかどうかなどが判定の基準となる。

【オフィスアワー：授業相談】

授業時に適宜相談に応じる。

【学生へのメッセージ】

語学では積み重ねと反復作用がもっとも重要な要素となるので、出席をきちんとすること。

授業時には集中すること。ほとんどの学生諸君が初心者ですから、羞恥心をなくして、勇気を持って自己表現するようにして下さい。そうすればフランス語は誰でも習得可能になります。

電気通信大学 平成18年度シラバス

【その他】